

**CCSC**  
地域協学センター  
Center for Collaborative Study with Community

ぎふ清流の国

地×知の拠点創成「地域にとけこむ大学」

岐阜でステップ×岐阜にプラス

地域志向産業リーダーの協働育成

# 「地域活性化の中核拠点」を目指して

岐阜大学地域協学センター長・

益川 浩一

岐阜大学は「『学び、究め、貢献する』地域に根ざした国立大学」を理念として掲げ、地域の要請と期待に応えられるように努めています。その構想によって、平成25年度には文部科学省の「地(知)の拠点整備事業」(大学COC(Center of Community)事業)、平成27年度には同「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+事業)」に採択されました。COC事業の採択に伴い、その事業実施機関として平成25年12月に設置されたのが地域協学センターです。

地域協学センターでは専任教員の他に、連携自治体である岐阜県・岐阜市・高山市・中津川市・羽島市・郡上市・岐南町の自治体職員及び地域でNPO活動・ボランティア活動等で活躍している市民を地域コーディネーターとして配置しています。また、COC+事業の全体統括を担う統括事業推進コーディネーターと、事業推進コーディネーターとして事業協働機関である十六銀行・大垣共立銀行の職員も配置しています。これによって地域の様々な団体との連携を密にし、岐阜大学が地域の課題解決に資する多様な人材や情報・技術の集まる地域コミュニティの中核的存在としての「地(知)の拠点」となることを目指しています。

地域協学センターの活動は、「次世代地域リーダーの育成」(教育)・「地域志向学の推進」(研究)・「多様な人びとが集い議論する『場』(ぎふフューチャーセンター)の形成」(社会貢献)の3つを柱としています。中心となる教育プログラム「次世代地域リーダー育成プログラム」の修了生はこれまでに50人を超え、ぎふフューチャーセンターや地域志向学プロジェクトの取組みも学内外に浸透してきました。これらの取組みは文部科学省からも最高のS評価をいただき、全国的にも注目を集めています

こうした取組みを一層推し進め、関係する地域や自治体、他大学、産業界との連携を深める中で、岐阜大学が「地域活性化の中核拠点」としての存在感を示せるよう努力を継続していきたいと考えています。

## PROGRAM 01 教育



PROGRAM

## 02 研究

複雑・広範化した地域の課題に対し全学の連携を強化し、複数の学問の「協働」による解決を図ります。

## 地域志向学

地域の課題解決に向けた実践的な方策を研究する新しい学問体系を「地域志向学」と捉えます。岐阜大学は様々な課題を掘り起こし、部局横断的な「協働」のもと、自治体・NPO団体・地域団体・民間事業者等との「協学」を進めながら、地域に貢献できる研究を推進します。



## 「地域志向学」の推進

## ●地域志向学プロジェクト

## 研究プロジェクトA

地域協学センターで設定したテーマに対して様々な視点から課題解決や課題発見等に向けた研究に取り組みます。平成29年度プロジェクトテーマ…高齢社会、環境、過疎

平成29年度プロジェクト【過疎】「木質バイオマス熱供給組織の構築による地域活性化具体策の提案一郡上市・高山市における森林起点型地域エネルギー供給ビジネス創出を目指して」(工学部)他3件

## 研究プロジェクトB

岐阜県各地を対象に自由なテーマで、学際的に多様な視点から課題解決に向けた研究や、潜在的な課題を発掘する研究に取り組みます。

平成29年度プロジェクト「岐阜県における鹿の食性とジビエ肉の安全性」(応用生物科学部)他5件

## 地域志向教育プロジェクト

岐阜大学の正課科目における新たな地域体験型の学習(実習)の導入・拡充を推進します。

「社会活動演習(障害青年を対象とした『青年学級』の実践)」(地域科学部)他4件

## 地域実践科目群

(地域インターンシップ)

※H29年度は12科目開講

産業リーダーコース必修科目

産業協働型インターンシップI「産業協働型インターンシップII」

COC+参加大学  
共通プログラム

大学

岐阜大学  
中部学院大学  
中部大学  
日本福祉大学  
名古屋学院大学  
岐阜経済大学(協力校)

## COC+事業協働機関

事業推進  
コーディネーター

自治体

岐阜県

企業・金融機関

岐阜県経営者協会

十六銀行

大垣共立銀行

マイナビ

## 産業界が求める5つの力

①俯瞰力 ②共同推進力 ③駆動力 ④課題解決力 ⑤地域志向力

PROGRAM

## 03 社会貢献

多様な人々との交流を促進する空間を形成し、対話を通じて地域の課題解決を目指します。

## フューチャーセンター

職業や年齢などの枠にとらわれない多様な人々が、未来について語り合う対話の「場」であり未来の価値を創造する「場」。岐阜大学が主催する「ぎふフューチャーセンター」では、大学関係者や学生だけでなくさまざまなメンバーが集まり地域の未来に向けたアイデアや解決策を創出し、地域に貢献します。



## ぎふフューチャーセンターの形成

## ●平成29年度ぎふフューチャーセンター開催実績(抜粋)

■「行きたい、通いたいと思う学校のこと、考えてみよう」  
(5/24 岐阜市教育委員会共催)

■「たくさんの若者の意見を政治に反映させよう! どうすれば、より多くの若者が投票に行くだろう?」  
(6/24 岐南町共催)

■「『郡上に住み、働くこと』を考える」 (7/8 岐阜県・郡上市共催)

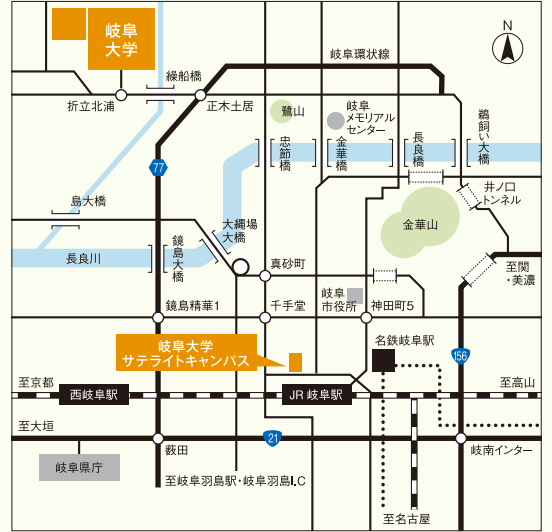
■「子育て世代等若者が来たくくなるような地域体験ツアーを考えよう」  
(8/23 中津川市共催)

■「若者よ、投票に行こうⅢ」  
(10/2 岐阜市・岐阜市選挙管理委員会共催)

■「市民から地域活動を提案する」  
(全4回10/18、11/9、11/28、12/7 高山市・飛騨高山大学連携センター共催)

■「あったらいいな、こんな場所～ながせ商店街～」  
(12/9 岐阜県・多治見市共催)

■「スポーツを考える」 (1/18 岐阜市教育委員会共催)



[ キャンパスまでの案内図 ]



[ 構内案内図 ]



[ サテライトキャンパスまでの案内図 ]



国立大学法人 岐阜大学

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 TEL.058-230-1111 (代表)

岐阜大学 サテライトキャンパス

〒500-8844 岐阜市吉野町6-31 岐阜スカイウイング37 東棟4F TEL.058-212-0390 (代表)

バスでのアクセス  
岐阜大学・病院線(バス系統C70):所要時間約30分、320円  
JR岐阜駅前～名鉄岐阜駅前～(忠節橋経由)～岐阜大学～岐阜大学病院  
乗車バス停名:JR岐阜駅北口バスロータリー9番のりば / 名鉄岐阜駅5番のりば

タクシーでのアクセス  
所要時間:JR岐阜駅前より約20分

CCSC 地域協学センター  
Center for Collaborative Study with Community

[ E-Mail ] ccsc@gifu-u.ac.jp [ URL ] http://www.ccsc.gifu-u.ac.jp  
TEL.058-293-3880 FAX.058-293-3881